

ずし体指だより

-- 第4号 --

平成20年3月20日発行

全国体指研究協議会

第四十八回全国体育指導委員研究協議会が、十一月八日・九日の両日、新潟市に於いて開催されました。

今年度の開催地、新潟は三年前の中大震災に続いて今夏の中越沖地震に見舞われ、道路や建物の復興をはじめ地域の立ち直りが危惧されておりましたが、大会の運営に携わる方々には落ち込んだ様子など微塵も感じさせず、全国各地から集まった約四千名を越える参加者をホスト県として温かく迎えてくださり体指をはじめとする現地関係者の方々の逞しさを身をもって感じさせられました。

大会初日は開会式・功労者表彰に続いて「地域の魅力を高めるスポーツ振興」と題する基調講演とシンポジウムが行われ、二日目は四会場に分かれての分科会が催され、体指にとって非常に有意義な時間を共有することができました。

なお、この大会において本市の村木会長が長年にわたる活動の功績が認められ栄えある「文部科学大臣賞」を受賞しました。

市長・教育長を表敬訪問

十一月二十一日の午後、岩崎体育課長にご同行を頂き、村木会長と酒井人見、平の副会長三名で、会長の「文部科学大臣賞」受賞の報告を兼ね、本年度前半の活動状況の報告や行政への要望についてお話させて頂く機会を得ました。相変わらぬの厳しい財政状況や社会環境の中でのスポーツ行政に対し、スポーツ施設利用の利便性の改善をお願いして参りました。



平井市長に、受賞のご報告

第二回 日米スポーツ交流 秋のミニ運動会(11月17日)

時折薄日がさす少し寒い土曜日、池子米軍住宅内にある競技場で逗子市内の親子と米軍住宅の親子が集まり日米親善を図るミニ運動会が開催され、体育指導委員多数が協力しました。会場は直線コースでも百メートルは取れそうなトラックを備えたうらやましい施設です。

プログラム内容は日本の運動会では定番の物ばかりでしたが、米軍住宅の子ども達には初めての種目も多く、障害物競走、玉入れ、ボール運び競争など、なれない競技で戸惑いながらも楽しんでいました。

初めての催しであり、米軍住宅の親子の参加が少なかったですが、楽しかったことが口コミで広がって来年はより多くの人が集う大会になってほしいものです。



親子で協力してのボール運び。落さないでね～

県体指大会

未明からの雪が降りしきる節分の日、朝八時に二十三名が市役所前に集合してバスで川崎市に向かいました。開催が危ぶまれるほどの雪でしたが無事川崎大師に着き参拝、散策はできなかったものの、くずもち・たんきり飴などのお土産を買った後、大会会場の川崎市教育文化会館へ移動しました。

大会前半の表彰式では表彰状が一四九名・感謝状が四名に授与され、本市から四名が表彰されました。

後半は地元中学校の吹奏楽や保育園の先生方による和太鼓のアトラクションがあり、基調講演は元プロ野球選手高橋直樹氏の「メジャーリーグの厳しさ楽しさ」でした。

帰りは横浜横須賀道路が通行止めになっていたようですが、十八時頃には無事逗子に帰着しました。

翌日の新聞によると川崎大師では5cmほどの積雪にもかかわらず節分の催しも行われたとのことでした。



今回表彰された左から笠原さん・鈴木さん・稲葉さん

健康まつり市民運動会

(5月13日)

ここ数年、大会日は雨天延期が続いておりましたがこの日は好天に恵まれ、前年を上回る多数の市民が第一運動公園自由運動広場の会場へと集まり初夏の一日心地よい汗を流しました。

プログラムは前年とほぼ同じでしたが、各種目とも予想を超える参加者があり、一部の種目では参加人数を制限せざるを得ないものもありました。

又、小石に悩まされたグラウンドも整備され、走りやすくなったの地域別対抗リレーは大会最高の盛り上がりを見せ、男子の部には平井市長もアンカーで健闘し、満場の拍手を浴びゴールインしました。



リレーはなんと言っても盛り上がります

実技研修会

(7月1日)

七月一日(日)午後、逗子アリーナに於いて、実技研修会を開催しました。

今年も前半は、逗子消防署の救急救命士による心肺蘇生法(心臓マッサージ・人工呼吸法)、AEDの取り扱いについての講習を計画。三名の救急隊員を会場に迎え開始しましたが、直後に緊急出勤命令が出され、やむなくこの講習は中止。

予定を繰り上げてソフトバレーの研修を行いました。

家族交流会

(8月26日)

八月最後の日曜日、湘南の海は多くの人達で賑わっておりまして。最近の「海の家」はよしで困った簡単なつくりの家が減って、きらびやかな照明、音楽がにぎやかに流れるところが多く、そんな海の家々に挟まれた「浪子亭」。

此処で例年のごとく体育指導委員とその家族が集まり、定番となっているバーベキューをしました。今年は立ち昇る煙を周りに気をつかって焼いていましたが、それでも皆さん楽しく飲んで食べてくじ引きでのお土産も付いてと、楽しい午後の海岸でのひと時を過ごしました。

体力テスト会

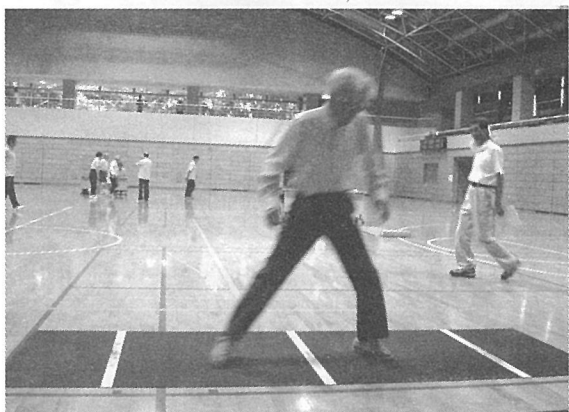
(10月7日)

毎年体育の日の時期に行われる、この行事。今年も体育指導委員23名が協力して、逗子アリーナで行われました。

参加者は、看護師さんにより血圧測定の後、準備体操をして、六種目の測定に挑戦してもらいました。

測定方法は、六十四才以下と六十才以上のコースに分かれており、無理の無いテストで、体力年齢が判定されますが、七十代・八十代の方でも六十四才以下の種目にも挑戦されていました。

テスト後の判定結果に皆さん悲喜こもごもでしたが、当日は市内三ヶ所で体育祭が開催されていて、前年よりも参加者が少なくこのテスト会の開催日の選定に課題を残しました。



反復跳び測定にも元気に挑戦

逗子市民まつり

(10月21日)

久しぶりの秋晴れの日曜日、毎年秋恒例の逗子市民まつりが第一運動公園で開催され、体育指導委員27名が参加し、二ユーススポーツ体験コーナーと、地元の女子高生やボランティア団体と一緒にゴミ持ち帰りクリーン作戦に協力しました。

市民まつり運営本部のゴミ持ち帰りの呼びかけやクリーン作戦活動が最近では参加市民に定着してきたのか、会場となった第一運動公園では落ちているゴミもあまり無く、良い傾向になってきているようです。

二ユーススポーツ体験コーナーでは「フライングディスク」「ペタンク」「グラウンドゴルフ」を行い、年々参加者は増えて来て、約六百名が体験してくれました。

次回はどの団体が協力して行っているかが分かる様に体指の昇り旗等を立てて体験者を増やし、二ユーススポーツのアピールを図りたいものです。



初めてのペタンク面白かったですか?

オリエンテーリング

大会に参加して(11月24日)

私がオリエンテーリング大会に参加するようになって十年近くになるでしょう。か。体育指導委員になった年に本当は大会運営のお手伝いをしなければならぬところ、他の指導員数名とチームを組んで参加しました。「こんな路が有ったのね」とか「見て見て、綺麗な落ち葉!」とおしゃべりしながら逗子の町を探索しました。次の一・二年は、小学校に入ったばかりの息子と運動不足で120kgの夫と3人のチームでエントリーしました。フーフーと必死で歩く夫と、足が痛いので疲れたのと、文句連発の息子の手を引いてゴールしたのを思い出します。

私は豊泳会という海で泳ぐ会に入っています。ここ数年は豊泳会の子ども達数人と大人でチームを編成し、数チーム(十数チームの年)でエントリーします。以前は、子ども達に「ほら早く歩け!」「大股で歩くのよ!」と言っていたのに最近「先生早く!」「先生走って!」と言われる私。

最大の楽しみはゴールしてからご馳走になる女性体育指導委員の皆さんが作る「福汁」です。たっぷりの野菜に、うどんや水団が入っていたりと、とてもおいしく温かく、疲れた体にしみ入ります。当日発表のコースも楽しみの一つです。さて、何時まで子ども達と一緒に歩けるかな…。

斉藤良子(逗子)

第55回市内一周駅伝競走大会

一月十三日(日)二十六チーム(地域十三・団体十三)の参加により開催されました。

六区間二七、一kmのコースを選手達は沿道の声援を受けて力走し、平井市長も新宿地域の選手として参加され第三区を走りました。又、今年箱根駅伝を走った高橋周平君は山の根の選手として第四区を走り区間賞に輝いています。

地域の部では池子Aが優勝し9連覇を飾り、団体の部では逗子開成高校Aが優勝し8連覇を達成しました。今年も多数の体育指導委員が競技役員として大会運営に貢献しました。

県体指研修会

十一月二十三日(祝)、よく晴れた小春日和で、木々の紅葉が美しい弘明寺の横浜市南スポーツセンター第一体育室に於いて、西本真寿美先生の「3033」運動普及員養成講習会が行われ、体育指導委員三名が出席しました。

初めに健康で元気な生活を送るため「一日三十分、週三回、三ヶ月間運動を行う」という「3033」運動の必要性についての話がありました。体力とは人間が生きていく上で必要な筋力・柔軟性・免疫力・抵抗力などの身体的・精神的な能力であるとの説明があり、続いて西本先生と一緒に運動しました。

帰路の途中早速意識を持って「踵から大股で腕を大きく後ろに振って」を実行しました。

県女性体指研修会(1月19日)

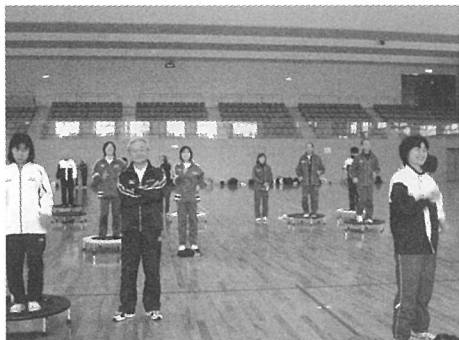
於 善行スポーツセンター

女性研修会と言う事で、女性の参加が多いのはもちろんですが、男性の姿も多く目に付く研修会でした。今年も逗子からは3名が参加しました。

今回の種目は「トランポピクス」、初めて耳にしたこの種目は大人が一人乗れる程度の大きさのトランポリンを使いエクササイズをするというものでした。

何でも無い運動も足元が不安定なトランポリン上で行う為、足元を見ずに顔を上げて行なわないとフラフラしてしまいます。背筋を伸ばし姿勢を正しての運動を十分も続けると息が上がつてしまいました。

最後に「気をつけ!」が上手く出来ないお子さんに「気をつけ!」をさせる時のアドバイスを聞いてきました。「両手を伸ばして体の横にピタッとつけて!」と言うと、背筋が伸びてピタッとするそうです。お試し下さい。



このトランポピクス 結構はまるかも…

横三ブロック研修会

二月二十四日(日)に横須賀市・逗子市・三浦市・葉山町の体育指導委員54名が参加し、葉山町立南郷中学校体育館で開催されました。

実技研修は「インディアカ」。講師は葉山町インディアカ協会の高橋会長。インディアカとは、4枚の大きな羽根の付いたボールを、手で打ち合うバレーボールタイプの性別、年齢、体力を問わず、だれでも容易にプレーできるスポーツです。またコートはバトミントンコートと同じで、コート内競技者四名、交替競技者を四名までおくことが出来ます。

最初に葉山町インディアカ協会会員の方々によるモデル競技を試合形式で見せていただき、実に上手で、軽やかな、美しいフットワークに驚きました。

それから私たちも実践に入り、初めにトスとサーブの練習を協会の方々から親切に指導してくださいました。その為トスもサーブも出来るようになってからのゲーム開始となりました。サーブが相手コートに入ったり、ラリーが続いたりした時は大変嬉しくなりました。汗も沢山かいてとても楽しかったです。

葉山インディアカは神奈川県大会で優勝しているとの事、年長者は八十歳だそうです。皆さん若々しくお元気です。

上坪靖子(久木)

「うみかぜクラブ」誕生!

逗子市地域体育会スポーツクラブ から (財)逗子市体育協会スポーツクラブ へ

■体育協会の事業へ発展■

二年間、逗子市地域体育会スポーツクラブは関係諸団体・逗子市の協力のもとに文部科学省の育成支援事業として行われてきました。この一年間の参加者は二万人と増加し、会員の皆さんから喜ばれています。この四月から育成期間を終了して、自立いたします。

具体的には国の委託金収入が無くなり会員の会費だけで行う自主運営クラブとなります。そこで、市民・会員の方々により一層信頼され、クラブがますます発展するように、財団法人逗子市体育協会の事業の一つとしてクラブ運営をしていくことが、クラブ設立委員会、体協理事会で決まりました。

■愛称「うみかぜクラブ」■

誰でも、気軽にスポーツを楽しみ、健康づくり・仲間づくりができるそんなクラブの愛称をつけることになりました。会員の方々から多数の応募をいただきその中から、逗子らしさのある「うみかぜクラブ」がクラブ設立委員会で決定いたしました。

■地域・団体の委員で運営■

クラブ運営は八地域体育会及び関係団体から選出された人たちで運営委員会を作り行います。

体育指導委員の方々は、地域から運営委員に選出又はクラブ指導者あるいは会員として参画していただきます。逗子市のスポーツ振興に一層のご支援、協力をお願いいたします。



3月15日現在

入会件数691件 入会者数892名

種目数 18種目

入会随時受付

体協事務局 Tel 046-873-7600

(設立準備委員会北島惇夫)

編・集・後・記

広報「ずし体指だより」も今回で第4号の発行となりました。広報委員会の新メンバーも何とか2年間、色々な記事を集めるのに楽しく活動してまいりました。

村木会長が文部科学大臣賞を受賞しましたので感謝の言葉を載せました。これからも充実を目指して頑張ります。また投稿などよろしくをお願いします。

広報委員会

人見久雄・笠原恵子・村木定夫
石渡真澄・高山啓市・峯尾尚子

文部科学大臣賞を受賞して

この度はからずも栄えある大きな賞を賜り喜び以上に大きな戸惑いを禁じえません。

推薦基準の一つでもある体指の活動歴としては、本市でも過去に受賞された、竹村、千葉の両先輩を始め、すでに三十年を越える活動歴を有し、更に小生ごときの遠く及ばぬ数々の大きな功績をお持ちの同志が何人も居られるのにどうして私が・・・という思いが強く致します。

今回のご褒美をいただいた理由の一つが会長職が長いと言う事であれば、これは至らぬ私を会長として選任して下さい支えてくれた仲間のおかげと深く感謝いたしますし、それよりも我「逗子市体育指導委員協議会」の日頃からの活発な活動と地域社会への貢献が高く評価され、たまたま私が会長として仲間を代表して頂いた物と認識し、残された短い時間を更に精進し頑張りたいと思っております。

ありがとうございました。

会長 村木 定夫

発行／逗子市体育指導委員協議会
事務所／逗子アリーナ内 tel.046-870-1296
発行責任者／村木定夫
印刷／(株)アーテック tel.046-871-5115